経験や勘にたよらない、データドリブンな業務運営を実現するためのDX定額制研修

業務判断を「経験や勘」から「データと根拠」へ。営業、事務、企画、管理、バックオフィスなど、あらゆる職種で活用できる実践的なDX研修プログラムです。

Nインサイトワークス合同会社

なぜ今、データドリブンな業務運営が必要なのか

従来の業務運営

- ベテランの経験や勘に依存
- 属人的な判断基準
- 改善効果の測定が曖昧
- ノウハウの共有が困難

データドリブンな業務運営

- 客観的なデータに基づく判断
- 誰もが理解できる根拠
- 効果を数値で検証可能
- 組織全体で知見を共有

ビジネス環境の変化が加速する中、経験だけに頼らない業務運営が企業の競争力を左右します。本研修では、データを活用した意思決定力と業務改善力を、実務に直結する形で習得していただきます。

本研修プログラムの3つの特徴

選択受講できる定額制

すべてのテーマを受講する必要はありません。業務内容や役割に応じて、必要なテーマのみを選択して受講できます。年度途中からの開始や、テーマの組み合わせも柔軟に対応可能です。

幅広い職種で活用可能

営業、事務、企画、管理、バックオフィスなど、さまざまな部署・職種で「職務関連訓練」として成立する内容です。特定のツールではなく、業務運営力・判断力の向上を軸にしています。

理解と実践の両立

AI・データサイエンスの考え方を理解するだけでなく、現場の実際のデータを使った業務改善の実践まで行います。文系・初心者の方にも分かりやすい表現で、すぐに使えるスキルを身につけられます。

研修プログラムの全体構成

プログラム①
AI・データサイエンス基礎

データドリブン業務運営の考え方を学ぶ【全7テーマ／選択受講可】

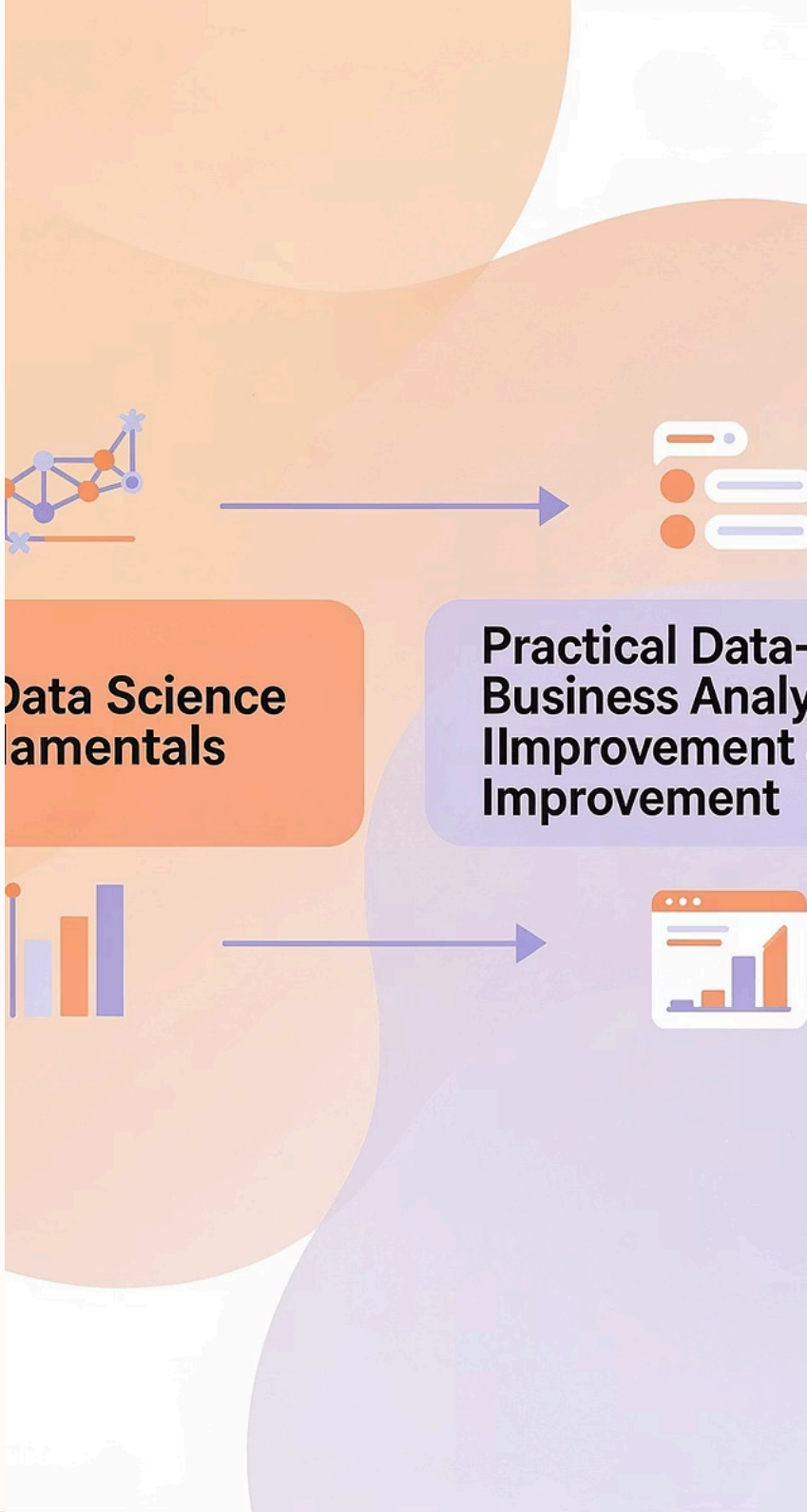
経験や勘に頼らず、データを根拠に業務判断を行うための基本的な考え方と、AI活用の全体像を理解します。

プログラム②
データ活用による業務分析・改善実践

現場で使える判断・可視化・検証スキル【全7テーマ／選択受講可】

日々の業務データを実際に分析し、課題発見から改善提案まで一連のプロセスを実践的に習得します。

合計14テーマの中から、必要な内容を自由に組み合わせて受講できます。基礎から実践まで、段階的にスキルを高めることができる構成です。



プログラム① AI・データサイエンス基礎

データドリブン業務運営の考え方を学ぶ【全7テーマ／選択受講可】

01

データドリブン業務運営とAI活用の全体像

経験や勘に頼らず、データを根拠に業務判断を行うための基本的な考え方を学びます。AI・データ活用が業務改善や意思決定にどのようにつながるのかを整理し、データ活用の目的とゴールを明確にします。（標準学習時間約100分）

02

データ分析の基本プロセスと可視化による現状把握

業務データを集計・可視化することで、現状や課題を正しく把握する方法を学びます。数字を感覚ではなく構造で捉え、改善につなげるための分析の土台を身につけます。

（標準学習時間約100分）

03

統計的根拠に基づく判断と効果検証

施策や取り組みに効果があったのかを、データで判断するための考え方を学びます。感覚的な評価ではなく、根拠をもって改善判断を行う力を養います。（標準学習時間約100分）

04

機械学習による予測と意思決定の高度化

過去データをもとに将来を予測する機械学習の考え方を理解します。需要予測や成果予測など、業務判断を支援するAI活用のイメージをつかみます。（標準学習時間約105分）

プログラム①
AI・データサイエンス基礎(続き)

05.テキスト・画像データと生成AIの業務活用

文章や画像などの非数値データを業務に活かす方法を学びます。生成AIを活用した情報整理や業務効率化の考え方を理解し、実務での応用可能性を探ります。

（標準学習時間約105分）

06.レコメンド・最適化による業務判断の合理化

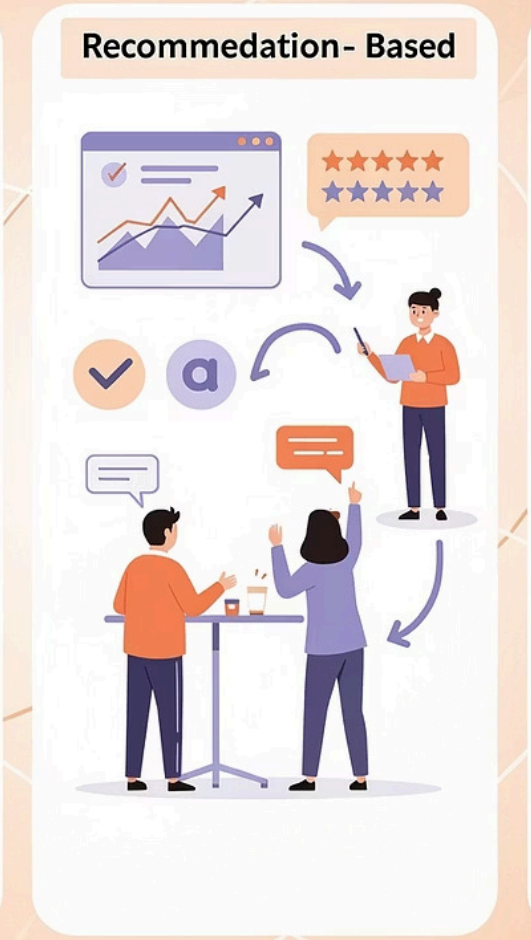
複数の選択肢から最適な判断を導くための考え方を学びます。業務配分や施策選択を、データを根拠に合理的に行う視点を養い、効率的な意思決定を実現します。

（標準学習時間約105分）

07.AI・データ活用を実務に定着させる設計力

KPI設計や課題分解を通じて、データ活用を業務改善サイクルとして回す方法を学びます。単発で終わらせないための設計力を身につけ、継続的な改善文化を組織に根付かせます。

（標準学習時間約110分）



プログラム②
データ活用による業務分析・改善実践

現場で使える判断・可視化・検証スキル【全7テーマ／選択受講可】

テーマ1
業務データの集計と可視化による現状把握

日々の業務データを集計・グラフ化し、課題を見える形で把握する方法を学びます。（標準学習時間約120分）

テーマ2
統計的思考による意思決定と改善判断

データを根拠に業務判断や改善判断を行うための考え方を学びます。（標準学習時間約95分）

テーマ3
人事・リソースデータ分析による業務改善

人員配置や稼働状況などのデータを分析し、業務効率や生産性向上につなげます。（標準学習時間約110分）

テーマ4
顧客・利用データ分析による価値向上

顧客や利用状況のデータを分析し、サービス改善や満足度向上につなげます。（標準学習時間約115分）

テーマ5
分析しやすいデータ管理と前処理

正しいデータ管理や前処理の考え方を学び、分析の質を高めます。（標準学習時間約90分）

テーマ6
管理・総務データを活かした組織改善

管理部門のデータを分析し、組織課題や満足度向上につなげます。（標準学習時間約70分）

実践力を高める最終テーマ

テーマ7:業務・成果データ分析による改善提案

データ分析結果をもとに、課題整理から改善提案、報告までを一連で行う実践力を養います。

- **現状データの収集と可視化**
- **課題の特定と優先順位づけ**
- **改善施策の立案と根拠の整理**
- **効果的な報告資料の作成**
- **関係者への説明と合意形成**

学んだスキルを統合し、実際の業務改善プロセス全体を体験することで、現場で即戦力となる分析・提案力を身につけます。データに基づく説得力のある提案ができる人材を育成します。（標準学習時間約110分）

定額制研修だからできる柔軟な受講スタイル

必要なテーマだけを選択

全14テーマの中から、現在の業務課題や役割に応じて必要なテーマのみを選んで受講できます。全テーマを受講する必要はありません。

年度途中からでも開始可能

年度の初めからでなくても、いつでも受講を開始できます。業務の繁閑や組織の状況に合わせて、最適なタイミングで学習を始められます。

部署ごとに異なる組み合わせ

営業部門は顧客データ分析を、管理部門はリソース分析を、というように部署ごとに最適なテーマの組み合わせを選択できます。

段階的なスキルアップ

基礎から始めて徐々に実践的な内容へ進むことも、実践テーマから始めて必要に応じて基礎を学ぶことも可能です。学習者のレベルに応じた柔軟な設計ができます。

定額制のメリット: 追加費用を気にせず、組織の成長に合わせて継続的に学習機会を提供できます。人材育成への投資効果を最大化します。

データドリブンな組織への第一歩を

現状把握

データで業務の現状と課題を可視化

根拠ある判断

経験だけでなくデータに基づく意思決定

継続的改善

効果を検証し改善サイクルを回す

本研修プログラムは、特定のツールの使い方ではなく、**業務運営力・判断力そのものを高める**ことを目的としています。中小企業の現場実務に即した内容で、文系・初心者の方でも無理なく学べる設計です。

経験や勘にたよらない、データに基づく業務運営を組織全体で実現するための第一歩として、ぜひ本研修プログラムをご活用ください。

データドリブンな業務運営は、一部の専門家だけのものではありません。売上や数値だけでなく、作業時間、業務量、記録、日報など、**現場の日常業務から得られる情報も重要な「データ」**です。経験や勘に頼るだけでなく、データを根拠に判断・改善できる力は、すべての社員が身につけるべき、これからの時代の基本スキルです。

研修概要

研修形式

Eラーニング形式。LMS対応で学習状況を可視化し、計画的なスキル習得をサポートします。

受講料金

1人あたり40万円(税込)。追加費用なしのサブスクリプションモデルです。

契約期間・学習スタイル

1年間の定額制で期間中は何度でも受講可能。必要なテーマを自由に選択できます。

対象者

職種や役職を問わず、日々の業務で「判断・改善・報告」が求められるすべての実務担当者。営業・事務・企画・管理部門に加え、飲食業や介護分野など、現場で業務に携わるスタッフも対象です。

標準学習時間

全14テーマで24時間。業務の合間に無理なく受講できるよう設計されています。

研修の位置づけ

AI・ツール操作だけでなく、業務運営力・意思決定力・改善提案力の向上を目指します。

お問い合わせ・ご相談

本研修に関する詳細や導入のご相談は、当社Webサイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

企業規模や業務内容に応じた活用方法についてもご相談いただけます。

お問い合わせ方法:

当社HP お問い合わせフォーム

まずはお気軽にご相談ください。